

開発前夜・黎明期から、インターネット時代到来まで
電子検索システムの技術発達史

情報学の
サブテキストに
最適

情報検索の歴史

—日本語処理を乗り越えて

緒方 良彦 著

A5・170頁 定価(本体3,800円+税) ISBN978-4-8169-2154-4 2010年4月刊行

いま、明かされる我が国の開発事情

- 1960年代に外務省で情報検索システムの開発に携わっていた筆者による技術発達の記録です。
- 日本の情報検索史上重要な動き(日本科学技術情報センターによる情報検索専用機の導入と文献検索の実践・研究、外務省の汎用機による情報検索システムの開発、国立国会図書館の業務機械化など)のあった1960年代から90年代のインターネット時代の到来までを、わかりやすく詳説。
- 豊富な図表を掲載。用語解説や1960年当時の自動索引の方法をまとめた付録付き。

著者プロフィール 緒方 良彦

1929年生まれ。1956年慶應義塾大学文学部図書館学科卒業。外務省(経済局・大臣官房調査課・電子計算機室)勤務を経て、1971年に株式会社緒方事務所を設立し企業の情報管理などのコンサルテーション業務に携わる。1986年から愛知大学教授に就任、1998年に同大学を依願退職。1958年から青山学院大学・青山学院女子短期大学・東京学芸大学ほかの非常勤講師を兼ねる。著書:「防衛・再軍備問題」(日外アソシエーツ)、「情報センターの時代」(日外アソシエーツ 共著)などのほか、論文多数。

【目次】

まえがき

第1部 パンチカード時代

1. パンチカード以前の図書館目録
2. パンチカード方式

第2部 コンピュータ検索時代の幕開け(1960年代)

3. JICSTの情報検索専用機の導入
4. 外務省の汎用機による情報検索システム
5. 国立国会図書館の業務機械化の動き

第3部 バッチサービス時代(1970年代)

6. JICSTのJOIS-特サービス
7. 国立国会図書館の本格的な機械化
8. 新聞記事索引

第4部 オンライン時代の到来(1980年代)

9. JICST
10. 国立国会図書館のJAPAN/MARC
11. 新聞記事索引の新たな動き
12. その他のオンライン・サービス

第5部 インターネット時代の到来(1990年代)

13. JICSTのJOIS-企の開発
14. インターネットの登場
15. 情報サービス産業の動向

付録
あとがき

● まえがきより ●

日本の情報検索の歴史について書かれた単行図書は、皆無である。そして、日本の情報検索の歴史にふれた図書も、稀である。ところが、その稀な歴史の記述も必ずしも正確とはいえない。……これらの記述は決して間違っていないが、1960年代の日本の重要な動きにふれていないところが、問題なのである。他に散見するものも此の域をでない。このままでは、将来の情報関連の技術史の研究者を惑わせることとなる。私は、これらの事実を残念に思う以上に大きな憂いを覚え、あえて将来のために本書をまとめることとしたのである。

2020.6

お問い合わせは… 日外アソシエーツ 営業局

TEL.03-3763-5241(代) FAX.03-3764-0845
〒140-0013 東京都品川区南大井6-16-16 <http://www.nichigai.co.jp/>

■貴店名

注文書

情報検索の歴史
—日本語処理を乗り越えて

定価(本体3,800円+税) ISBN978-4-8169-2154-4

冊



9784816921544